

令和3年度 議会報告会



令和3年12月定例会
(写真撮影時のみマスクを外しています)

内 容

2 ～ 3ページ・・・議員一覧

4 ～ 5ページ・・・市議会の役割

20ページ・・・アンケートご協力をお願い

3ページ・・・・・・・常任・特別委員会一覧

6 ～19 ページ・・・委員会報告

常任委員会報告

総務常任委員会(6～7 ページ)

- ①令和3年度一般会計補正予算
- ②成田市独自の支援策第5弾を実施

教育民生常任委員会(8～9 ページ)

- ①令和2年度成田市オンデマンド交通実証実験
- ②学校給食施設整備実施計画(変更計画)の進捗

経済環境常任委員会(10～11 ページ)

- ①オリンピック・パラリンピックでの成田市の取り組み
- ②プレミアム付商品券を発行し地域経済及び観光産業の回復を支援

建設水道常任委員会(12～13 ページ)

- ①阿利耶橋・阿利耶橋側道橋補修工事の協定の締結
- ②(仮称)東小学校パークゴルフ場整備事業

特別委員会報告

空港対策・機能強化等推進特別委員会 (14～15 ページ)

- ①成田空港の運用状況
- ②成田空港の更なる機能強化の取り組み

新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会 (16～17 ページ)

- ①令和4年1月20日に新生成田市場が開場
- ②関連食品棟は令和4年9月末に竣工予定
- ③公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例の一部改正

JR成田駅西口・赤坂センター地区整備調査 特別委員会(18～19 ページ)

- ①JR 成田駅西口市有地活用推進事業
- ②赤坂センター地区複合施設整備事業

書面での開催

今年度の議会報告会は、新型コロナウイルス感染症の感染が再拡大し、まん延防止等重点措置を実施すべき区域に千葉県が指定されたことから、書面での開催としました。



令和元年度議会報告会

成田市議会では、「市民に開かれた議会・わかりやすい議会」を目指して議会運営に努めているところであり、平成27年度から議会報告会を開催するとともに、平成28年度から市内の高校生との意見交換会を実施しているほか、多くの方が議会を傍聴することができるよう傍聴規則を改正するなど、議会を身近に感じていただけるよう取り組んでいます。

令和3年度議会報告会につきましては、2月5日(土)に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染が再拡大し、まん延防止等重点措置を実施すべき区域に指定されたことから、苦渋の決断ではありますが、書面で開催することといたしました。

2年連続で皆さまと直接お会いしての開催ができず、大変残念ではありますが、議会で行われた議案等の審議経過及び結果をご報告するため本資料を作成いたしましたので、ご覧いただければ幸いに存じます。

成田市議会議長 雨宮 真吾

議員一覧 (全29名)



議長
あまみや しんご
雨宮 真吾



副議長
あらかし ひろし
荒木 博



おだか ゆうか
小高 夕佳



くずう たかひろ
葛生 孝浩



まの よしゆき
真野 義行



おおわ よしみ
大和 義己



あいづ もとこ
会津 素子



いじま てるあき
飯島 照明



いちやま たかし
一山 貴志



かんざき まさる
神崎 勝



こやま あきら
小山 昭



うざわ おさむ
鵜澤 治



うへだ のぶひろ
上田 信博



うだ きよし
油田 清



いしわた たかはる
石渡 孝春



うつのみや たかあき
宇都宮 高明



おおくら ふうじお
大倉 富重雄

常任・特別委員会一覧

	総務常任委員会	教育民生常任委員会		
所管事項	企画政策部、総務部、財政部、空港部、会計室、監査委員、選挙管理委員会、消防、議会の所管に関する事項、他の常任委員会の所管に属さない事項	市民生活部、福祉部、健康こども部、教育委員会の所管に関する事項		
	経済環境常任委員会	建設水道常任委員会		
所管事項	シティプロモーション部、環境部、経済部、農業委員会の所管に関する事項	土木部、都市部、水道部の所管に関する事項		
	空港対策・機能強化等推進特別委員会	新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会	JR成田駅西口・赤坂センター地区整備調査特別委員会	
調査事項	成田国際空港に関すること	新市場の整備、輸出拠点化事業の推進に関すること	JR成田駅西口および赤坂センター地区の整備に関すること	



ふじさき ゆういち
藤崎 勇一



だて たかのり
伊達 孝紀



あらかわ さくら
荒川 さくら



とりうみ なおき
鳥海 直樹



ほしの しんたろう
星野 慎太郎



きざわ まさひろ
鬼澤 雅弘



あきやま しのが
秋山 忍



みずかみ ゆきひこ
水上 幸彦



かいほ しげき
海保 茂喜



いとう たけお
伊藤 竹夫



かんざき としかず
神崎 利一



むらしま しょうとう
村嶋 照等

市議会の構成

議員

議員は市民の皆さんの選挙によって選ばれます。議員の定数は条例で30人と決められています。(欠員1名)議員の任期は4年で、平成31年4月30日から令和5年4月29日までです。

議長・副議長

議長と副議長は、議員の中から選挙によって選ばれ、議長は議会を代表するとともに、議場の秩序を守り会議を進め、副議長は議長を補佐し、議長が不在の時は議長の代わりを務めます。

市議会の役割

市議会の役割

地方公共団体には、その議決機関として、住民が選挙した議員によって構成される議会が置かれています。

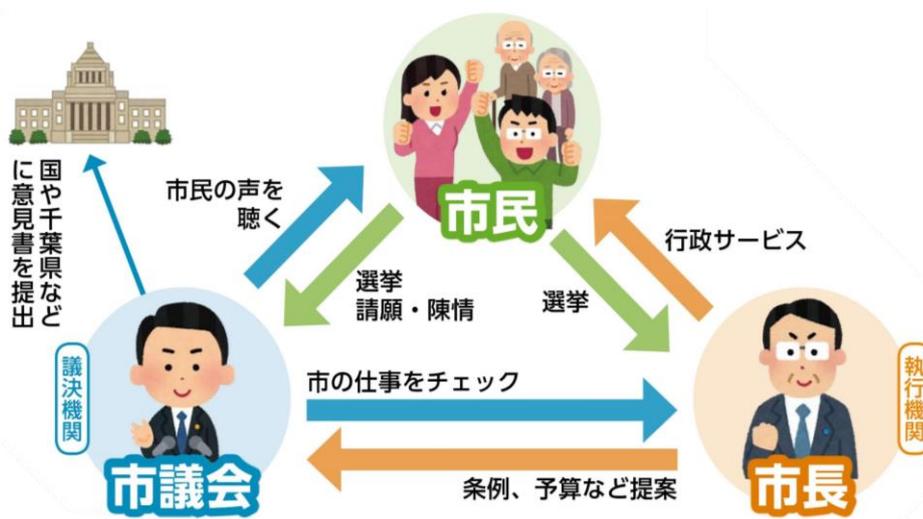
毎日生活していくために必要な道路の建設や管理、ごみの処理などは、市の仕事であり、そのほかにも市の仕事はたくさんあります。

これらは本来、市民がみんなで考え、検討すべきですが、現実の問題として市民全員で行

っていくことは困難です。そこで選挙によって市民の代表者である議員(代表制)を選びます。そして、選ばれた議員が集まって市民生活の様々な問題点を審議して解決策を考え、市の予算や条例を決めています。



市民と市長と市議会の関係(二元代表制)



市議会は、市長の行政運営をチェックするとともに、提案された市の進む方向性や仕事の中身を決定(議決)する機関です。この決定をもとに、市長は実際の仕事を進めます。

市議会と市長は、お互いに独立した機関として、対等な立場でそれぞれの権限を尊重し合い、より良いまちづくりのための市政の推進に努めています。

議会の権限

市議会は地方自治法に基づき様々な権限が認められています。

議決権

条例の制定・改廃、予算の決定、決算の認定、契約締結等の決定

選挙権・同意権

市議会の議長・副議長等の選挙、副市長・監査委員等の同意

検査権及び監査請求権

市の事務の執行状況を書類等により検査し、監査委員に監査を請求

調査権

市の事務を調査、必要に応じ関係者の出頭や証言、記録の提出を請求

意見書提出権

市の公益に関わる事務について国・県等に対し意見書を提出

市議会で行われている会議

市議会には定期的に行われる定例会と必要がある場合に開かれる臨時会があり、市長が招集します。いずれの場合も、会期を定め、その期間中に本会議や委員会を開き、議案の審議などの議会活動を行います。

定例会は3月、6月、9月、12月の年4回開くことになっています。

本会議

議員が議場に集まって会議をするのが「本会議」で、市議会の意思を決める大切な役割を持っています。また、市政全般についての質問(一般質問)をすることができます。



常任委員会

議会に常設されている委員会で、条例や予算などの議案や請願・陳情の審査を行います。委員の任期は2年です。



特別委員会

必要に応じて特別に設置される委員会です。現在、「空港対策・機能強化等推進特別委員会」と「新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会」、「JR成田駅西口・赤坂センター地区整備調査特別委員会」を設置しています。

また、新年度の予算審査には「予算特別委員会」を、決算審査には「決算特別委員会」を設置することが慣例となっています。

議案審議の流れ

本会議①



市長から、議案の提案理由の説明の後、議案の内容ごとに担当する委員会へ振り分けます。

委員会



担当部署から、議案の説明を受け、議員から質疑をするなどして専門的に審査します。

本会議②



各委員会の審査結果を報告の後、議案等について賛成か反対かを多数決で決定します。

会議の様子はインターネットでも見ることができます

市議会では、インターネットで本会議のライブ中継と録画中継をしています。また、委員会もライブ中継を行っています。スマートフォンやタブレットでも気軽に視聴することができますので、ぜひご利用ください。



議会中継
QRコード

令和3年度成田市一般会計補正予算

指定管理者※への損失補てんや農業経営の安定のための支援(令和3年9月定例会)

感染症の感染拡大に伴い、収入が減少した指定管理者への損失補てん金として2,151万4,000円、私立保育園等における感染症対策用備品の購入費用等の補助や公立保育園における感染症対策用備品等を購入するための経費として2,025万8,000円、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種における時間外・休日の接種費用の上乗せを行うための託料等を増額するための経費として3,902万2,000円、水田農業構造改革対策

補助金および飼料用米等拡大支援事業補助金の増額に関する経費として1億179万6,000円、迎春対策に要する経費として990万3,000円の増額となりました。



指定管理者による管理運営がされている中台運動公園(水泳プール)

※指定管理者制度…多様化するニーズに効果的、効率的に対応するため、公共施設の管理に民間のノウハウを活用しながら、住民サービスの向上と経費の削減を図ることを目的に創設された制度

主な質疑

Q 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う指定管理者損失補てん金について、各施設における補てん額の算出根拠は。

A 利用料金収入の減少分に、感染症対策として、消毒液や飛沫防止パネルの購入費等で増加した費用を加え、休館や開館時間の短縮により、光熱水費や人件費、消耗品費等で不用となった費用を差し引き、補てん額を算出した。

Q 飼料用米等拡大支援事業補助金と水田農業構造改革対策補助金を増額する理由は。

A 各補助金に共通する増額の理由として、令和3年度産主食用米の価格は、大幅な下落が避けられない状況であったことから、国・千葉県・農協等と連携し、主食用米以外への転換を推進したところ、飼料用米等に取り組む農業者および作付面積が、当初の見込みより上回ることから、増額する。

成田市独自の支援策第5弾を実施(令和3年6月定例会)

市民および観光客向けのプレミアム付商品券の発行

令和2年度に引き続き、市内在住・在勤・在学者を対象に、なりた地域応援プレミアム付商品券を発行し、また、感染症の影響により需要が落ち込んだ観光産業の回復を支援するため、市外からの観光客を対象に市内商店等で利用できる観光客向けプレミアム付商品券も発行。

障がい者の生活維持へ、応援金等を給付

成田市独自の支援策第3弾として実施した就労継続支援B型事業所の利用者への工賃補助について、感染症の影響により生産活動の縮小が継続していることから、障がい者の生活の質および意欲の維持に資することを目的として、令和2年度に引き続き、工賃維持に要する応援金等を給付。

新型コロナウイルス感染症への対応および社会経済活動への影響(令和3年12月定例会)

いまだに収束のめどが立たない新型コロナウイルス感染症ですが、成田市では影響を受けた市民生活と地域経済の安定を図るため、介護および障がい福祉サービス従事者等対象のPCR検査費用補助事業、なりた地域応援および観光客向けプレミアム付商品券発行、障がい者工賃応援金給付など、令和3年度も市独自の支援を行ってきました。

12月定例会で審議された補正予算のうち、歳入では、当初予算計上額を決算見込み額が上回ることから、法人市民税において7億3,000万円、ふるさと納税寄附金において9,000万円を増額するほか、国庫補助金等を増額しました。

歳出では、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の3回目接種に係る経費および2回目接種で不足が見込まれる経費として6億5,273万5,000円を増額するとともに、国

の経済対策に盛り込まれた、高校生相当年齢までの児童がいる世帯へ臨時特別給付金を支給するための経費として10億2,712万3,000円、ふるさと納税寄付金の実績が想定を上回っていることから、返礼品に係る経費として4,431万8,000円等を増額することで、補正後の予算額は661億5,746万1,000円となります。



市が設置した集団接種会場

主な質疑

Q

法人市民税が7億3,000万円の増収となった要因は。

A

当初予算においては、コロナ禍の影響を大きく受けている大手空港関連企業の法人税割額が大幅に減少すると見込むとともに、その他法人の法人税割額についても令和2年度の決算見込み額から2割減で見込んだほか、税率改正を考慮して算定していたが、運輸貨物系の一部企業において、貨物取扱業務が好調であったことから、大幅な増収となり、申告納税額が増加したことによるものである。

Q

ふるさと納税が9,000万円の増額とのことだが、その要因をどのように分析しているのか。

A

ふるさと納税は、コロナ禍の巣ごもり需要を背景に、全国的に増えている状況である。また、前年度に寄付をいただいた方に対して個別に報告を行うとともに、ふるさと納税サイトの追加や返礼品の充実などを図ったことも、増額となった要因であると考えている。

教育民生常任委員会

令和2年度成田市オンデマンド交通実証実験(令和3年9月定例会)

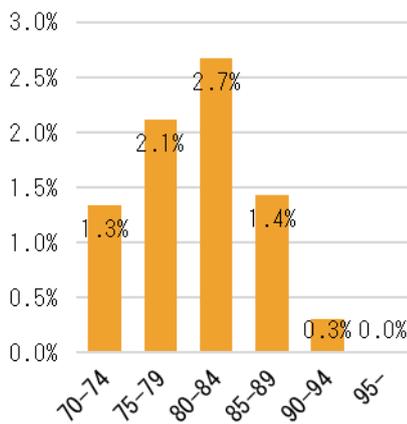
実績と利用動向

オンデマンド交通は、令和3年3月末時点で利用登録者数が4,415名となり、市内の70歳以上の人口に対して約24%の方が利用登録をしています(要介護認定者を除く)。登録者・利用者ともに女性の割合が高く、年齢別では75歳から84歳までの方が、全体の半数以上を占めています。

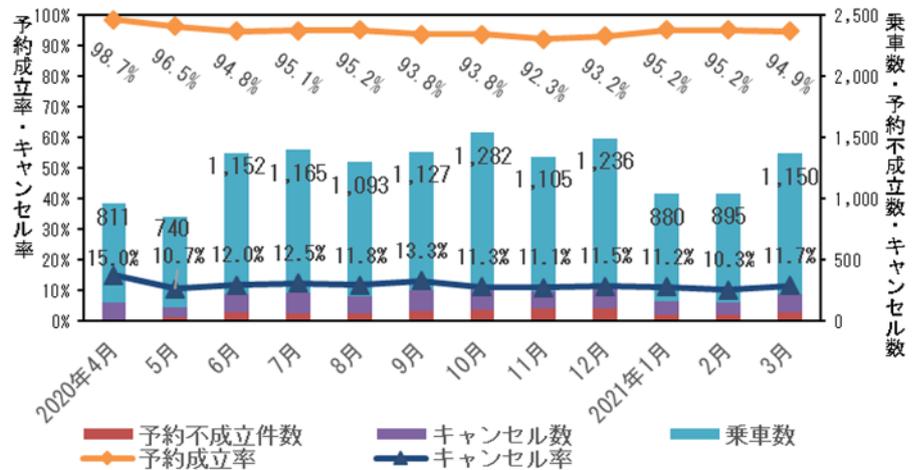
地区居住人口からみた利用者の比率では、豊住地区・久住地区・大栄地区・下総地区の順で利用者比率が高く、他の交通手段が少ない状況も関係していること、乗降場の利用状況では、特定の医療機関や商業施設への利用が

多く、通院や買い物を目的として利用されていることがわかりました。また、利便性の面では、利用要望に対する予約成立率は9割を超えており、希望した時間の前後10分未満で約87%の方が予約できていることから、ほぼ希望どおりの時刻に乗車移動できていたことがわかりました。

利用者の定着が見られることから、高齢者の外出支援策として効果がある一方、他の公共交通機関と競合するなど課題も多く、市内の交通体系との調整が必要としています。



令和2年度の年齢別新規登録率



令和2年度の月別利用状況

年間乗車数=12,636

主な質疑

Q 東京大学大学院との共同研究について、分析による報告書の結果を、今後どのように施策に活かしていくつもりなのか。

A オンデマンド交通の細かな利用実績データを東京大学に提供し、そのデータを基に運賃や待ち時間などのシミュレーションをすることが可能となっている。提案されたシミュレーション結果を参考にしつつ、市内公共交通とのすみ分けの課題と合わせて、本格運行を目指していきたい。

Q 国による規制緩和の一環で、他人同士が同乗するタクシー相乗りができるようになるが、市が運営するオンデマンド交通との兼ね合いをどのように考えているのか。

A 市が福祉施策として実施している、オンデマンド交通および移送サービスの利用者として民間事業者が行う交通サービスの利用者ごとに、交通手段のすみ分けを整理し直した上で、関係事業者と協議していきたい。

学校給食施設整備実施計画(変更計画)の進捗^{しんちよく}

学校給食センター本所の愛光園跡地への移転・再整備(令和3年9月定例会)

現在、玉造地区にある学校給食センター本所では、成田中学校や久住中学校、西中学校、中台中学校、吾妻中学校、玉造中学校の学校給食を調理しており、各中学校へ配送しています。

学校給食センター本所は、昭和49年に整備されてから、建築後47年が経過し老朽化が進んでいるため、再整備が必要な状況となっています。

このため、平成22年度に学校給食施設整備実施計画を、平成26年度には学校給食施設実施計画変更計画を策定し、学校給食センター本所については、他に適当な候補地がないため、施設の配置を工夫することを前提に、現在の敷地内で建て替える計画としていました。

その後、平成31年1月に愛光園跡地(下方1561番地1)が候補地として挙がり、その利用について検討したところ、学校給食センター本所を建設するために十分な広さの敷地があることや、学校までの配送時間が現在稼働している給食センターと同程度であることから、本所を愛光園跡地へ移転・再整備する予定としています。



新学校給食センター本所 完成イメージ図

平成小学校学校給食共同調理場の供用開始

学校給食施設は、「温かい給食の提供」「食物アレルギーへの対応」「食育の推進」のため、親子方式(拠点となる学校「親」に調理場を建設し、そこから近隣の学校「子」に配送する)による給食共同調理場の整備を順次進めています。

これまでに、公津の杜中学校、本城小学校、公津の杜小学校、美郷台小学校および令和4年3月に完成を予定している平成小学校を含め、合わせて5か所の学校の敷地内に、親子方式による共同調理場を整備しています。

平成小学校学校給食共同調理場は、平成小学校を「親」、加良部小学校を「子」として、令和4年度から給食の提供を段階的に開始する予定です。給食で使用する食材は、できる限り

地元産の野菜などを利用し、主食の白米は全て成田産のコシヒカリを使用する予定です。

また、調理場を小規模の親子方式にしたことで、地元食材を調達しやすくなり、レンコンやサツマイモ、栗などを地元農家から継続的に購入しているほか、トウモロコシやメロン、梨などの季節的な地元食材を使用し、地産地消に取り組むこととしています。



建設工事が進む平成小学校学校給食共同調理場

経済環境常任委員会

オリンピック・パラリンピックでの成田市の取り組み(令和3年9, 12月定例会)

オリンピック事前キャンプ

アメリカ陸上チームの事前キャンプ受け入れを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止になったものの、千葉県や各チーム等からの打診があり、4か国のチームを受け入れました。

市内小中学校が千羽鶴を送り届けたところ、お礼のメッセージ動画が送り届けられるなど、交流が図られました。

7月8日 ～15日	カナダ女子サッカーチーム (金メダル)
7月16日 ～20日	オランダ男子バスケットボール チーム(3×3)
7月19日 ～26日	オーストラリア陸上チーム (やり投げ選手銅メダル)
7月22日 ～27日	スロベニア陸上チーム

パラリンピック事前キャンプ

以前からホストタウンとして交流を深めていたアイルランドチームを受け入れ、8月13日から20日まで、陸上、水泳、卓球、パワーリフティング、アーチェリーの選手が練習を行いました。水泳や陸上の選手が金メダルを獲得するなど、好成績を収めたことから、本市での事前キャンプについて、多くの選手やスタッフ等から高い評価をいただきました。



アイルランド水泳チームの公開練習

オリンピック・パラリンピック後の取り組み

11月20日には「東京パラリンピック競技大会レガシー協定書」をアイルランドパラリンピック委員会と締結しました。また、ホストタウン事業として、アメリカやアイルランドとの交流を継続します。



「PARA Beats!共生社会を奏でよう」の開催の様子

主な質疑

Q

11月20日開催の「PARA Beats! 共生社会を奏でよう」の概要は。

A

事前キャンプ等の報告やアイルランドパラリンピック委員会との交流の継続、共生社会を推進するための新たなスタートを目的に開催した。本市出身のメダリストからのメッセージがあったほか、公津の杜中学校吹奏楽部と和太鼓奏者のコラボ演奏、アイルランドパラリンピック委員会とレガシー協定を締結するとともに、共生社会のさらなる推進のためのシンポジウムを開催した。

Q

アイルランドパラリンピック委員会と締結したレガシー協定の内容は。

A

東京2020大会以降も友好関係を継続すること。アイルランドパラリンピック委員会やその関連競技団体等が、本市でキャンプを希望する際は、受け入れに努めるとともに、市民との交流プログラムの実施に努めること。東京2020大会の事前キャンプ時に、交流イベントを実施した8月18日を共生社会の実現への思いを再確認する記念日とすることである。

プレミアム付商品券を発行し、地域経済と観光産業の回復を支援(令和3年6月定例会)

中小企業等緊急支援事業「なりた地域応援プレミアム付商品券」の実績

新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少している市内事業者を支援することで消費を喚起し、地域経済の回復を図るため、令和2年8月に成田市独自の支援策として、「なりた地域応援プレミアム付商品券」を発行しました。

商品券は市内の小売、飲食、サービスなどの944店舗にて利用できたほか、13億円分の発行に対し、12億8,866万4,000円分が購入され、うち12億8,526万1,000円が利用されました。利用内訳は、大型店で53.3%、小規模店で46.7%となっています。

その他に審査した主な内容

いずみ聖地公園合葬式墓地の整備(令和3年6月定例会)

墓地需要は多様化しており、承継を必要としない合葬式墓地の整備要望が寄せられていることから、いずみ聖地公園内に整備します。合葬式墓地は、一定期間遺骨を納骨壇に埋蔵し、時期が来たら合葬する形式です。埋蔵方法は直接合葬と通常合葬があり、通常合葬の場合は、使用許可後20年間は納骨壇に埋蔵し、その後、地下部の合葬室に納めます。令和6年の完成を目指しており、施設の運用期間は80年間としています。



合葬式墓地の建設候補地

久住テニスコートの整備及び管理に関する条例等の一部改正(令和3年12月定例会)

一部の運動施設における、開場時間以外の時間について、準備や後片付けなどの使用を認める場合があるものの、その使用に係る料金の規定が整備されていないため、関係する9条例を改正し、21施設の時間外料金の規定を整備します。

改正する9条例

久住テニスコートの設置及び管理に関する条例
久住体育館の設置及び管理に関する条例
印東体育館の設置及び管理に関する条例
運動場の設置及び管理に関する条例
大栄 B&G 海洋センターの設置及び管理に関する条例
大栄テニスコートの設置及び管理に関する条例
地区運動施設の設置及び管理に関する条例
大栄野球場の設置及び管理に関する条例
都市公園条例

主な質疑

- Q** 利用料金等の算定根拠は。
- A** 使用する施設の条例上規定されている直近の時間の1時間当たりの料金としている。

建設水道常任委員会

ありや
阿利耶橋・阿利耶橋側道橋補修工事の協定の締結(令和3年9月定例会)

工事の概要

大正15年に建設された阿利耶橋と昭和49年に建設された阿利耶橋側道橋について、橋梁の安全確保等を図るため、成田市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、補修工事を実施します。

阿利耶橋と阿利耶橋側道橋は京成電鉄本線の軌道上に並列してまたがる跨線橋であるため、軌道上の安全確保を図り、補修工事を実施する必要があることから、当該補修工事を委託する協定を京成電鉄と締結しました。

		阿利耶橋	阿利耶橋側道橋
名	称		
路	線	並木町土屋線	並木町土屋線
位	置	成田市不動ヶ岡地先	成田市不動ヶ岡地先
橋	長	31.850m	32.300m
幅	員	有効幅員 6.50m	有効幅員 2.00m
架	設	大正15年(1926年:築96年)	昭和49年(1974年:築48年)
構	造	RCアーチ橋	鋼桁橋
工	事	費 2億6,565万円	

主な質疑

Q この2橋を架け替えた場合、どの程度の費用になるのか。

A 新規に架け替えた場合、概算で約8億円程度の工事費用が発生すると見込んでいる。

Q 今回の補修工事費は2億6,565万円とのことだが、通常の補修工事と比べ、工事費が高額である理由は。

A 鉄道軌道敷上での工事は、鉄道運転の保安に関する技術等が必要になることから、鉄道の運行終了後から翌朝の運行再開までの限られた時間での夜間工事になるため、高額になる。

Q 請負契約ではなく、委託契約としている理由は。

A 道路法において、道路管理者は鉄道事業者と施工の方法や費用についてあらかじめ協議を行い、成立させる必要があると定められていることから、協議の結果、安全確保の観点から、工事を委託することとした。

Q 今後の工事スケジュールは。

A 本協定の締結後、京成電鉄において施工業者を選定し、令和3年内には準備工事に着手する。本格的な工事は令和4年から開始し、令和5年3月の完了を予定している。

(仮称)東小学校パークゴルフ場整備事業(令和3年12月定例会)

事業の概要、整備スケジュール

スポーツツーリズムの推進および市民の健康増進を図るため、東小学校の跡地等を活用し、パークゴルフ場の整備を行います。

全国大会が開催できるコースとして9ホールを4コース、合計36ホールを整備します。コース総延長約1.8キロメートルのパークゴルフ場のほか、施設利用者のためのラウンジ、更

衣室、トイレをはじめ、体育館、会議室および地域コミュニティスペース、避難所としての防災倉庫を備えたクラブハウス棟(複合施設)を建設します。令和6年度の工事完了を予定しており、総事業費の概算は21億円を見込んでいます。

(工事請負契約は、今後審議する予定)



主な質疑

Q 既存の十余三パークゴルフ場と新たに整備するパークゴルフ場の関係は。

A 十余三パークゴルフ場は、難易度が高いコースとして人気があるほか、久住パークゴルフ場は、全国トップクラスのコース状態であると認定審査委員に評価を受けており、どちらも多くの常連客が訪れている。新たに整備する(仮称)東小学校パークゴルフ場は、大規模な大会の開催などが期待でき、大会開催時は十余三パークゴルフ場を練習ラウ

ンドとして利用することも考えられる。各施設がそれぞれの特色を生かしつつ、日頃の練習から大規模な大会の開催など、幅広く利用していただくことで、リピーターだけでなく、新たな利用者を獲得していきたい。

Q 十余三地区に2つのパークゴルフ場ができることになるが、管理、運営はどのようにするのか。

A 管理形態は、今後地元へ委託することを含め協議していきたい。

空港対策・機能強化等推進特別委員会

成田空港の運用状況(令和3年6, 9, 12月定例会)

成田空港の航空需要動向(旅客数・国際航空貨物量)

国際線旅客数は、コロナ前は毎月300万人前後で推移していましたが、コロナの影響が出始めた令和2年2月以降は大幅に減少し、令和3年10月時点においても、令和元年同月比約6%と厳しい状況が続いています。

国内線旅客数も、コロナ前は毎月60万人前後で推移していましたが、令和2年2月以降減少に転じ、令和3年10月時点の旅客数は令和元年同月比で約62%にとどまっています。

一方、国際航空貨物量は、国際線旅客便の運休・減便に係る貨物スペースの減少に伴う国際線貨物臨時便の増便などにより、令和3

年10月の貨物量は令和元年同月比で約33%の増となっています。

国内の感染者数は減少傾向にありますが、新たな変異株である「オミクロン株」の発生を受けて、政府が水際対策を強化したことから、成田空港の航空需要の先行きは再び不透明なものとなりました。

成田空港では、航空会社のスタッフ等と搭乗客が接触することなく搭乗手続きが可能な「Face Express」を令和3年7月より運用開始していますが、引き続き徹底した水際対策・感染防止策に取り組むとしています。



主な質疑(令和3年12月定例会)

Q 新たな変異株「オミクロン株」の発生が確認されたが、成田国際空港株式会社は水際対策についてどのように考えているのか。

A 水際対策や感染防止に向けた体制については、各国の感染状況を注視しながら日々検討している状況である。検疫体制の強化等に必要な取り組みについては、専門のオペレーションセンターが連携を図っており、国の方針に基づき、水際対策が着実に進めるよう協力している。また、空港勤務者を対象とした職域接種を実施する方向で検討しており、今後も空港管理者としてできることは速やかに取り組んでいく。(成田国際空港株式会社答弁)

Q A 滑走路における午後11時以降並びにカーフェーの弾力的運用は、低騒音型機のみ運航が認められているが、国際航空貨物量が増加している現在、この決まりは遵守されているのか。

A 成田空港の更なる機能強化に係る夜間飛行制限の変更にあたっては、騒音地域住民の生活環境を保全する観点から、緊急時等を除き午後11時台に運航する機材を低騒音型機に限定し、厳密に運用・遵守している。低騒音型機の国際線着陸料を優遇する料金制度の採用など、航空機騒音の軽減にも努めており、今後も発生源対策に取り組んでいく。(成田国際空港株式会社答弁)

成田空港の更なる機能強化の取り組み(令和3年6, 9, 12月定例会)

現在の進捗状況と今後のスケジュール

新型コロナウイルス感染症の影響により、成田空港は発着回数・旅客数ともに激減していますが、このような中、政府は「2030年訪日外国人旅行者6,000万人、訪日外国人旅行消費額15兆円」の目標を堅持するとしており、成田空港の更なる機能強化は中長期的な航空需要に対応するための施策として、着実に進めていく必要があります。

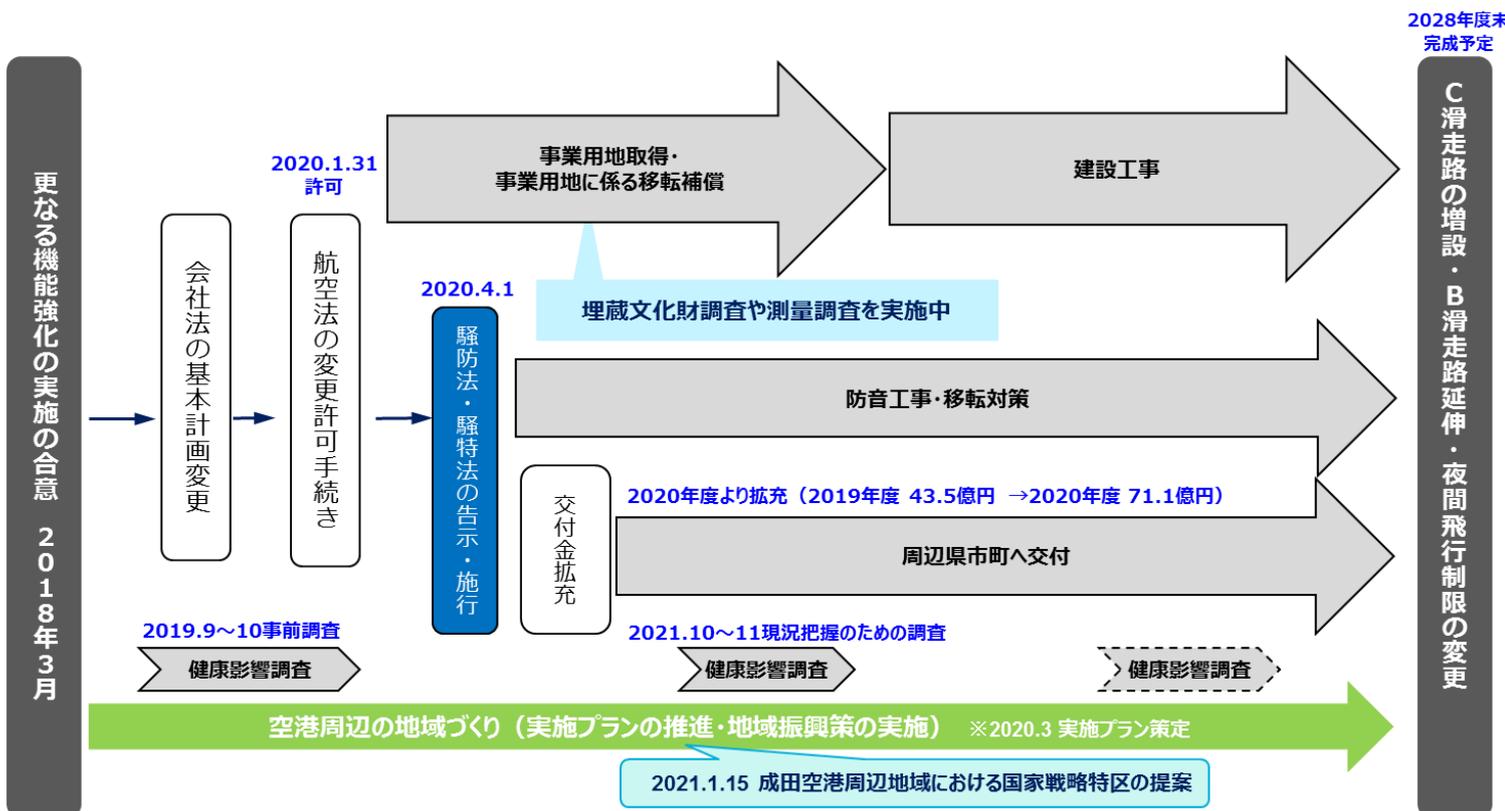
現在、成田国際空港株式会社では整備計画の具体化に向けて、空港敷地拡張区域において、埋蔵文化財の調査および用地取得に向け

た現地調査等を実施しています。埋蔵文化財については、現時点では保存が必要なものは発見されていませんが、今後数年程度かかる見込みです。また、環境保全としてオオタカ、サシバ、猛禽類の巣の状況調査を実施し、その調査結果を踏まえて人工巣を設置するとともに、モニタリング調査を実施しています。成田国際空港株式会社では、C滑走路増設・B滑走路延伸の早期完成に向け、事業用地の取得や建設工事を着実に進め、1日も早く滑走路を供用できるよう努めるとしています。

主な質疑(令和3年12月定例会)

Q 令和3年1月の成田国際空港株式会社社長の年頭訓示では、老朽化が進むターミナルの更新や空港アクセスの改善に向けた中長期的なマスタープランを年内に策定するとのことだったが、進捗状況を伺う。

A マスタープランは発着回数50万回時を想定し、老朽化が進む既存施設対策を含んだ施設の再編を目的としている。現在、将来の成田空港の在り方や、施設整備の手法等について議論しており、速やかな策定に向けて検討作業を鋭意進めていく。



新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

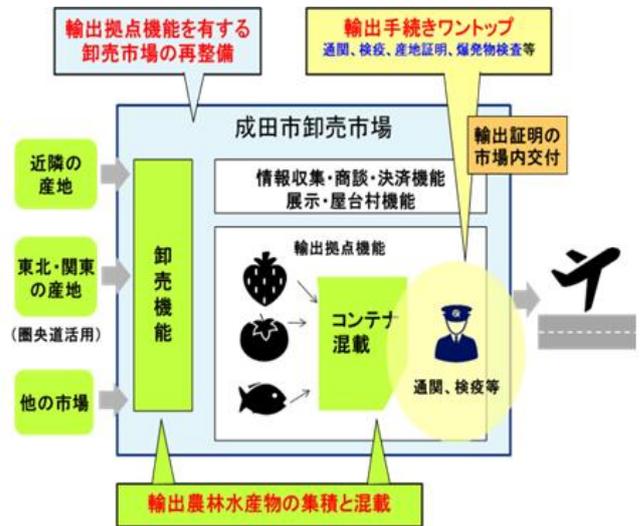
日本の農水産物の輸出拠点として、令和4年1月20日に新生成田市場が開場

新生成田市場の概要

令和元年6月から整備工事を進めていました新生成田市場は、市民の「食の台所」としての役割に加え、衛生管理の整った加工施設や、農水産物の効率的な輸出を可能とするワンストップ輸出拠点機能を備えた日本初の卸売市場として、本年1月20日に開場しました。

成田空港や東関東道、圏央道などの充実した広域交通ネットワークを最大限に活用し、日本全国から集めた安全・安心な生鮮食料品等を市民に安定的に供給するとともに、国や県をはじめ、市場関連事業者や空港関連企業などとも事業者間の垣根を越えて連携し、日本産農水産物の輸出拠点化を推進することで、新たな付加価値を備え、将来を見据えた市場となることを目指しています。

また、新生成田市場には、肉や乾物、調味料や包装資材等の販売を行う関連食品棟や、市場から調達した新鮮な食材の買い物や食事が楽しめる集客施設棟の整備も予定されています。



主な質疑

Q 地元の農産物である米やサツマイモに照準を当てた輸出拡大はどのように具体化されるのか。

A 国は、農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略を策定し、品物を指定してさまざまな支援を行うこととしており、そのリストの中にサツマイモの輸出産地として本市や香取市等が指定されている。その他にも、梨やイチゴ等の地元農産物をしっかりと輸出しながら、市内農家の振興にも寄与していきたい。



Q 新生成田市場の機能を発揮するためには、集客施設棟も欠かせない施設だと思うが、現在の検討状況は。また、いつ頃のオープンを想定しているのか。

A コロナ禍においては、できるだけ事業参入に向けたリスクを分散して、ハードルを低く抑えられるよう、さまざまな関係機関と打合せをしている状況である。新市場の開場が近づき、多少風向きが変わってきたところもあり、いくつかの事業者からは具体的な集客施設のプランを提示いただくなど、ようやく民間事業者にも動きが出てきたように感じている。

現時点での具体的なオープン時期の設定は難しいが、現在想定しているスキームをベースとすれば、令和6年度中にオープンできればというイメージだが、詳細は今後検討していく。

関連食品棟は令和4年9月末に竣工予定(令和3年9月定例会)

リース方式にて関連食品棟を整備へ

新生成田市場において、肉や乾物、調味料や包装資材等の販売を行う事業者が入場する関連食品棟については、現市場の関連食品棟を運営している事業者が整備することとしていましたが、移転を希望する事業者より、成田市で関連食品棟を整備し、運営してほしいとの嘆願書が提出されたことなどから、成田市がリース方式※にて整備します。



※リース方式…民間が資金調達から公共施設の設計・建設、維持管理などの業務をトータルで行い、そのサービス対価をリース料として受け取る契約の仕組み。

主な質疑

Q 新たに成田市がリース方式にて整備する関連食品棟の店舗数が、現市場の関連食品棟と比較して少ないように思えるが、15店舗とした根拠は。

A 現市場の関連食品棟で市場関連の業務を行っている事業者にヒアリングを行い、十分に市場の補完的機能を果たすことが可能な数を総合的に判断し、15店舗とした。

成田市公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例の一部改正(令和3年12月定例会)

関連食品棟が整備されるまでの代替措置

新生成田市場の開場から関連食品棟が供用を開始するまでの間も、市場の補完的機能が損なわれることのないよう、本体棟の高機能物流棟の一部エリアを活用し、暫定的に関

連事業者が営業を行うことができるよう、手続きや使用料などを設定するため、成田市公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例の一部を改正します。

主な質疑

Q 改正される条例において、関連食品棟が整備されるまでの間は最大3事業者、関連食品棟が整備された後は最大20事業者と規定されており、実際に整備される入居小間数の15区画と異なるが、その理由は。

A 関連食品棟が整備されるまでは、高機能物流棟の一部などの暫定的な関連事業者店舗として活用が可能な場所の数から最大3事業者とした。また、新たな関連食品棟が整備された後は、将来的な小間の分割などを想定し、最大20事業者とした。

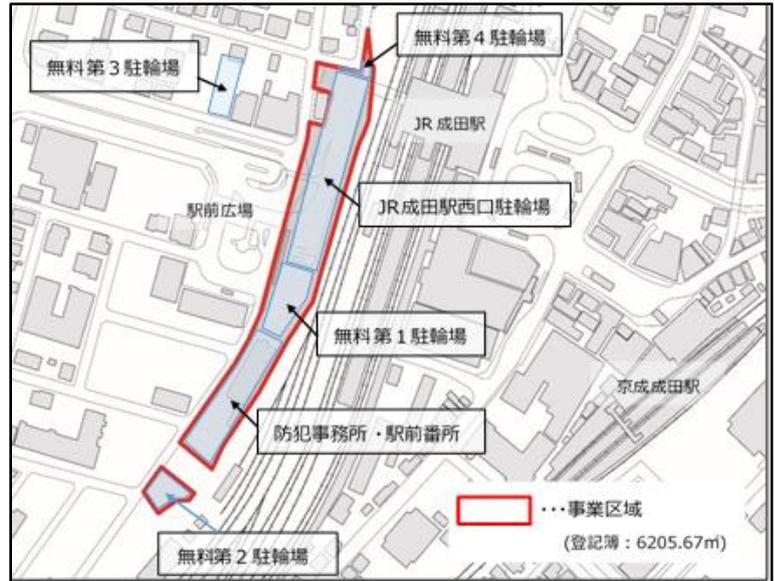
JR 成田駅西口・赤坂センター地区整備調査特別委員会

JR 成田駅西口市有地活用推進事業(令和3年9月定例会)

事業の概要と進捗状況

本事業は、JR成田駅西口前に所在する市有地の有効活用と市民の利便性向上を目指し、官民連携による土地の高度利用を図り、駅前にふさわしい、にぎわいの創出と魅力ある施設を新たに整備するとともに、駅周辺のバリアフリー化を推進することを目的としています。当該市有地での施設整備・運営は、広く民間事業者からの質の高い事業提案を公募型プロポーザルにて募集し、官民連携の手法により民間のノウハウと技術、資金を最大限活用することで、効果的かつ効率的に事業を実施することを目指しています。

優先交渉権者には、スターツグループ(代表企業:スターツコーポレーション株式会社・東京都中央区)を選定しました。事業コンセプトとして「成田スカイデッキ」(「空=Sky」+「自由通路=Deck」)。施設整備の概要として、民間施設棟では、地上7階(鉄骨造)で、1階はカフェ等のテナントおよび地域交流スペース。3階はスーパーマーケット。4階から7階は賃貸マンション。駐輪場棟では、地上2階(鉄骨造)



JR 成田駅西口市有地活用推進事業の事業区域

で、1階には公衆トイレ、駅前番所を整備予定との提案があったとのことでした。

現在、土地の貸付面積等を明確にするため、測量調査を実施しており、提案された内容の実現性や課題などを整理しながら、施設の整備内容や公共施設部分の費用負担等を協議しています。これらの協議が調い次第、速やかに基本協定を締結するとのことでした。

主な質疑

Q JR成田駅西口の市有地に施設を整備する目的は。

A JR成田駅西口前に所在する市有地の有効活用と市民の利便性向上を目指し、官民連携による土地の高度利用を図り、駅前にふさわしい、にぎわいの創出と魅力ある施設を新たに整備するとともに、駅周辺のバリアフリー化を推進することを目的としている。具体的な整備手法として、駅前にスーパーマーケットを誘致すること、エスカレーターやエレベーターを整備し、駅前のバリアフリーを実現すること、老朽化した駐輪場を建て替えることを検討している。

Q 公共部分と民間部分との費用負担の在り方は、どう考えているのか。

A 駐輪場の建て替えは、公共施設であるため公費負担すべきものと考えている。また、公共施設棟と民間施設棟の一体的に係る維持管理費用も、応分の負担は必要と考えている。



提案のあった雨にぬれずに乗降できるバス停留所

〔本イメージ図は提案時の資料であるため、今後の協議等により変更となる場合があります〕

赤坂センター地区複合施設整備事業(令和3年9月定例会)

事業の概要と進捗状況

市では成田ニュータウン赤坂地区に所在する所有地(旧センタービル跡地等)と、中央公民館・市立図書館本館の用地を総合計画「NARITAみらいプラン」第2期基本計画にて、生涯学習や子育てを支援する機能等を有した多機能な複合施設の整備を検討していくこととしています。また、昭和50年代に整備され、改修や更新などを検討する時期を迎えている中央公民館と図書館は、施設等の老朽化が進行していることから、施設の建て替えも視野に、今後の整備方針を早期に示すことが求められています。こうしたことから、将来の人口構造

や市民ニーズの変化なども踏まえつつ、赤坂センター地区における土地利用について、総合的に検討しようとするものです。

現在は、将来の人口構造や市民ニーズの変化を踏まえつつ、全市的な公共施設の配置バランスなどを考慮しながら総合的に協議する必要があるため、市役所内における横断的な検討組織として、赤坂センター地区複合施設等整備推進委員会および幹事会を令和2年11月に設置し、これまで幹事会を2回開催し、検討を進めているとのことでした。



赤坂センター地区複合施設整備事業の事業区域

主な質疑

Q 千葉県企業庁等から平成23年度と平成27年度に用地を取得しているが、これまで事業が進んでいない理由は。

A 用地の取得当時に着手していた大規模事業の進捗を見ながら、限りある財源の中で効果的・効率的に施設整備を行うため、緊急性や必要性を考慮した。

Q 事業を進めていく上で、用地取得当時の取得目的に縛りはあるのか。

A 中央公民館や図書館の改修または改築、子育て関連など、取得当時の目的は失われたものではないと考えるが、今後の社会情勢の変化や市民ニーズが大きく変化した場合には、最大限生かすことができる方法を再検討する可能性もある。

アンケートご協力のお願い

議会報告会に関する意見・感想を募集します

アンケート用紙

資料に関する質問・意見等は、本資料に挟んでいる所定の用紙を使用してください。なお、紛失された場合等は、下記の場所にて再交付が可能です。

議会事務局(市役所議会棟2階)、行政資料室(市役所1階)、下総・大栄支所、各公民館、市立図書館、保健福祉館、もりんぴあこうづ、三里塚コミュニティセンター、赤坂ふれあいセンター、市議会ホームページ

(<https://www.city.narita.chiba.jp/gikai/2022gikaihoukokukai.html>)

議会報告会 QR コード



ここからアクセスできます。

アンケートの提出方法

議会事務局(市役所議会棟2階)、行政資料室(市役所1階)、下総・大栄支所、各公民館、市立図書館、保健福祉館、もりんぴあこうづ、三里塚コミュニティセンター、赤坂ふれあいセンターの各窓口・郵送・FAX・Eメールのいずれかで、アンケートを議会事務局へ、ご提出ください。

【郵 送】…〒286-8585

成田市花崎町 760

成田市議会事務局

【F A X】…0476-24-0336

【メール】…gikai@city.narita.chiba.jp

アンケートの提出期限

令和4年2月28日(月)まで

問い合わせ先

成田市議会事務局

電話番号:0476-20-1570

成田市議会だより「みんなのなりた」ご存知ですか

市議会では、定例会・臨時会の概要をはじめ、市議会全般にわたる活動を「議会だより『みんなのなりた』」で皆さんにお知らせしています。毎定例会終了後の年4回、新聞折り込みで皆さんのご家庭にお届けするほか、パソコンやスマートフォンでもご覧いただけます。

電子ブックで読む

市議会ホームページでバックナンバーを公開しています。電子ブック版とPDF版がありますので、パソコンやスマートフォンでもご覧いただけます。



議会だより
QRコード

(<https://www.city.narita.chiba.jp/gikai/index0413.html>)

アプリ「マチイロ」で読む

スマートフォンアプリ「マチイロ」で登録をいただくと発行日に通知が来ますので、読み忘れることがなくなります。こちらのQRコードから登録することができます。



マチイロ
QRコード

